

復興支援ニュース

Vol. 99 令和元年11月号

宮城県東部保健福祉事務所
(石巻保健所)

今月の表紙 - cover -

石巻市 田代島

石巻から船で1時間ほどの距離にある面積約3平方キロメートルの小さな島。

昔から大網漁が盛んだったこの島では、猫を「大漁の守り神」として大切にしており、住民よりも猫の数が多い「猫島」とも呼ばれ、猫を目当てに多くの観光客が国内外から訪れている。

猫の手を借りて、立ち上がった。
～田代島にゃんこ・ザ・プロジェクト～

高い高齢化率、過疎地の離島にも、容赦なく津波は襲いかかった。漁港や関連施設は破壊され、船や漁具も流された。さらには住民の流出も相次いだ。

「もう廃業するしかない」絶望的な状況の中、漁師と島民有志が立ち上げたのが、一口支援基金「田代島にゃんこ・ザ・プロジェクト」であった。この取組がメディアで紹介されると、瞬間に支援者が増え、

当初3年かかると想定されていた1億5千万もの目標金額は、たったの3ヶ月で達成された。

主産業の牡蠣と観光資源の猫一。島の資源を生かした独自のアイデアが、復興の鍵となった。

猫たちは、自らが復興に一役買っていることなど知る由もない。小さな守り神たちは、今日も島の至る所で、島民に見守られながら、のびのびと暮らしている。

事務所からのお知らせ

“野菜たっぷり”ベジプラス定食を食べに来ませんか♪

野菜を食べよう！

宮城県民の野菜の摂取量は、全国平均を上回っていますが、年代別で見ると20～40歳代は目標※に対して、約100g不足しています。

そこで宮城県では

「野菜！あと100g ベジプラス100」

を合い言葉に、野菜摂取を呼びかけています。
※ 目標：生活習慣病を予防する野菜の摂取量350g
（「第二次みやぎ21健康プラン」より）

目標の350gの目安は、野菜料理にすると1日5皿。忙しい朝は1皿、昼や夕食は2皿ずつを目標に食べることが理想です。



◆ 石巻保健所管内災害保健医療 対応訓練を実施しました

11月9日(土)、石巻赤十字病院大規模地震災害実働訓練と合わせて石巻保健所管内災害保健医療対応訓練を実施しました。

訓練では、管内2市1町の保健師も参加して、医師や看護師らの救護班とも連携をしながら、避難所に「感染症の疑いのある方が複数人発生している」等の課題を共有し、その対応策を検討しました。加えて、石巻保健所を中心にそれら対応策に必要な人的・物的支援の調整訓練も実施しました。

引き続き、県では災害時に市町においてきめ細やかな避難所運営ができるよう関係機関と訓練を重ねていきます。



(担当：企画総務班 電話：0225-95-1416)

ベジプラスランチあります♪

宮城県石巻合同庁舎1階の食堂では、毎月第1木曜日を「ベジプラスの日」として、野菜たっぷりメニューを取り入れた定食を提供しています。

【今年度の提供予定日】

12/5(木)、1/9(木)、2/6(木)

定食メニューはワンコイン(500円)♪
ぜひ食べにいらしてください！



提供されるメニューは、宮城県の「みやぎベジプラス100」公式ページでレシピを掲載していますので、ご家庭でも味わうことができます♪

みやぎベジプラス100



◆ ひとりで悩まずに 「こころの相談」してみませんか

眠れない、気分が落ち込む、アルコールがやめられない、家族が引きこもっている…などでお悩みの方に、当所では「こころの相談」を行っています。予約制ですので、まずは当所までご連絡ください。

(担当：母子・障害班 電話：0225-95-1431)

内容	相談日	場所
精神保健福祉相談	12月10日(火)	東松島市保健センター
	12月19日(木)	石巻合同庁舎
アルコール相談	12月20日(金)	石巻合同庁舎

<問合せ先>

宮城県東部保健福祉事務所(石巻保健所)

復興支援情報発信チーム

HP：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-hc/>

Tel：0225-95-1416(代表) Fax：0225-94-8982